

項目名	道路占用許可事務及び自費工事施工承認事務の見直し		
大綱要旨	市民の立場に立った行政サービス実現のため、道路占用許可事務については、データベース化を行うことにより事務処理時間の短縮を図り、また自費工事施行については、申請書類様式の統一化を図ることにより、迅速かつ的確な事務処理手法を構築する。		
改革内容	道路占用許可の更新情報と占用料収納事務情報が互いに単独で存在しているが、これらをデータベース化することにより、互いの情報をリンクさせてより効率的な情報体とする。 自費工事施工申請に必要な添付書類のフォーマットを作成する。また、許可基準及び諸条件等を図解し、申請者が理解しやすいものにする。		
改革効果	道路占用許可情報をデータベース化することにより、年度末に集中していた道路占用許可の更新・通知及び占用料の納付・通知に関する事務処理時間等を大幅に削減できる。 自費工事施工申請時の添付書類をフォーマット化することにより、申請者が添付書類を作成する時間・手数を軽減することができる。また、このことは書類の簡素化・統一化にもなり、自費工事施工の申請・承認事務がより効率的に行われる。		
実施計画	年度	着手・実施	詳細内容
	14年度		
	15年度	着手	道路占用許可内容をデータベース化する作業に着手し、15年度末には稼働する。
	16年度		自費工事施工に係る申請時の添付書類のフォーマット化に着手する。
	17年度	実施	フォーマットを用いて事務を行う。